

国語

(1～14ページ)

注意

- 1 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答は解答用紙にマークしなさい。
ただし、使用しない解答欄があります。
- 3 解答用紙に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 4 受験番号は、下記の「受験番号欄記入例」に従って正確にマークしなさい。
試験時間は六〇分です。
- 5 試験開始後、問題用紙に不備(ページのふぞろい・印刷不鮮明など)があったら申し出なさい。
- 6 問題の内容についての質問には、いつさい応じられません。

解答用紙の受験番号欄記入例

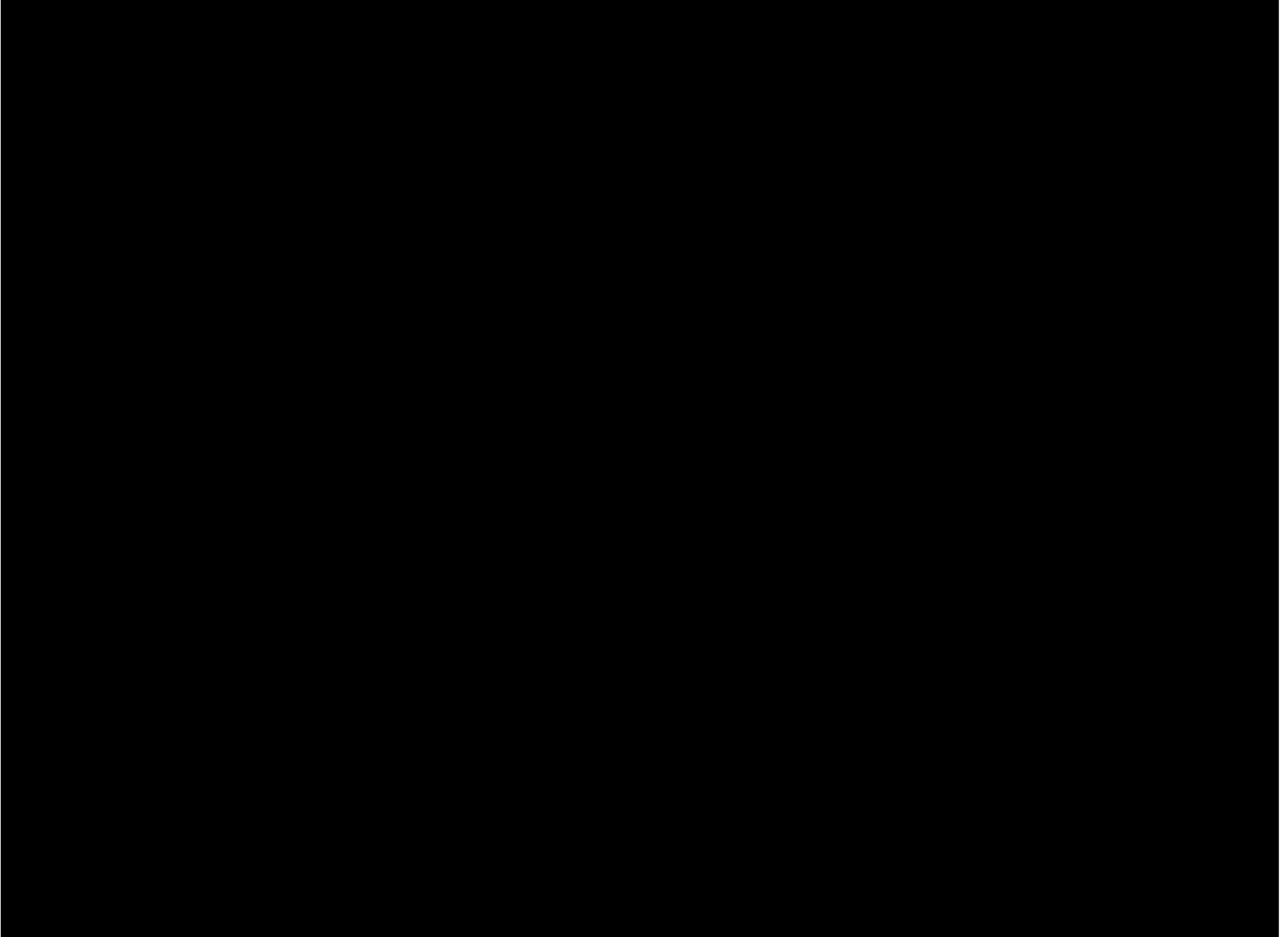
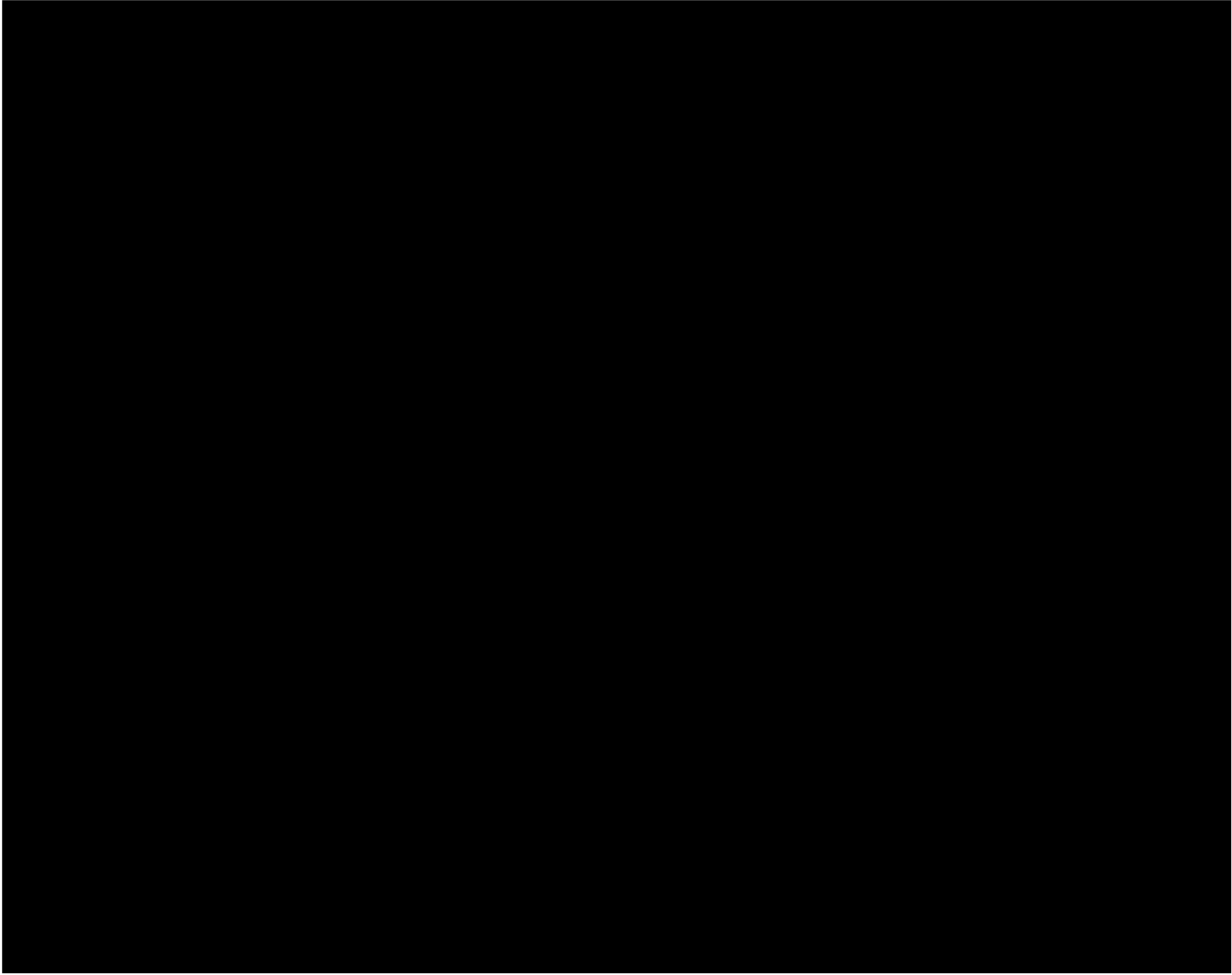
数字の位置	受 験 番 号				
	万	千	百	十	一
	2	/	9	0	/
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9

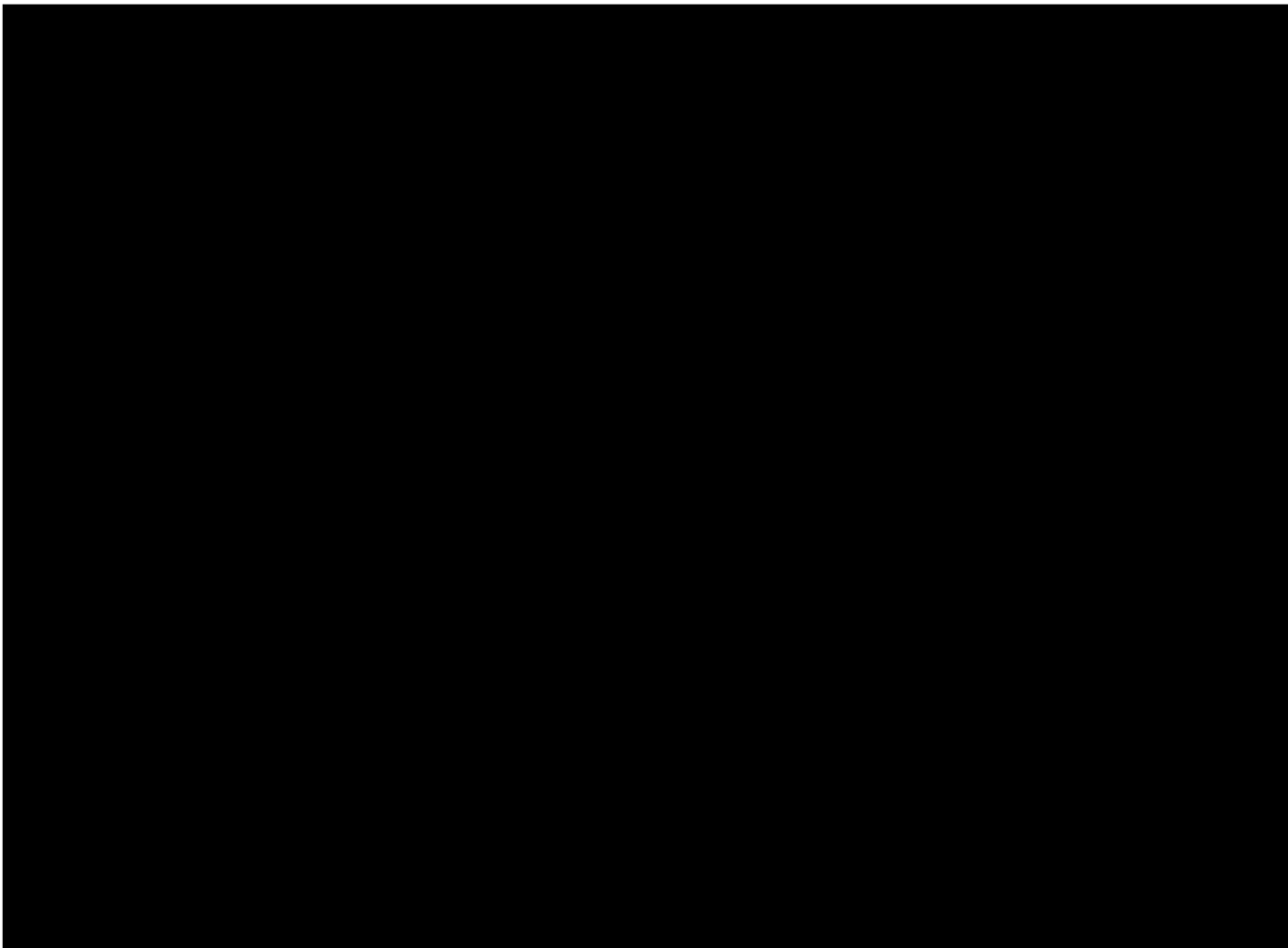
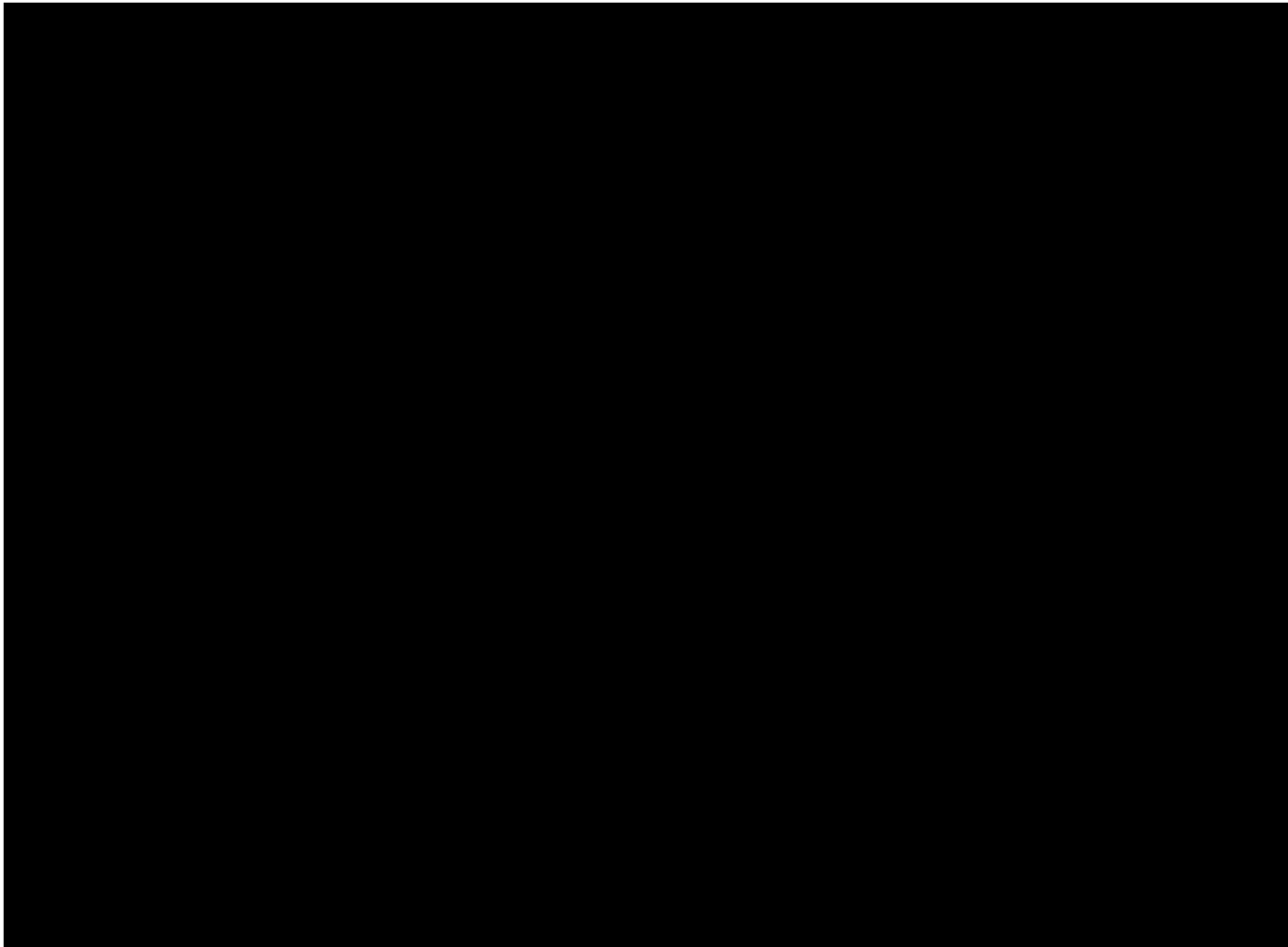
数字の位置に注意してマークしなさい

マーク式解答欄記入上の注意

1. 解答は、HBの黒鉛筆を使用して丁寧にマークしなさい。
《マーク例》
良い例 ●
悪い例 ○ × ◐ ◑
2. 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで、きれいにマークを消し取りなさい。
3. 所定の記入欄以外には、何も記入してはいけません。
4. 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

I
次の問題文を読み、後の問いに答えなさい。





問一 ― 線部アゝオのカタカナの部分と同じ漢字を用いるものを、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- 1 ア 1 手厚くカンビヨウする。
2 カントウに掲載される。
3 ヤツカンをよく読む。
4 トツカン工事で完成させる。
- 2 イ 1 ゼンブクの信頼を寄せる。
2 あまりの出来映えにカンブクする。
3 話がチョウフクする。
4 フクリコウセイを充実させる。
- 3 ウ 1 ニッコウをよく浴びる。
2 コウボを育てる。
3 田畑でコウウンキを使う。
4 作物のキョウコウに見舞われる。
- 4 エ 1 新しく部屋をゾウチクする。
2 チクゴ的に訳していく。
3 チクオンキで音楽を聴く。
4 カチクを育てる。
- 5 オ 1 トバクにより逮捕される。
2 秘密をバクロされる。
3 バクゼンとした不安に襲われる。
4 ジジョウジバクに陥る。

問二 ― 線部aゝdの中で他と品詞の異なるものはどれか。次の中から一つ選びなさい。

- 6 1 a 2 b 3 c 4 d

問三 空白部に入る最も適当な言葉を、次の中から一つ選びなさい。

- 7 1 全体的 2 断片的 3 権威的 4 旧来的

問四 〰線部の意味として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 8 1 やっていないことをやったかのように取り繕うこと
2 ずるく榮をして済ませること
3 他人の手柄を横取りすること
4 開き直って大きな態度を取ること

問五 — 線部①に対する筆者の考えとして最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

9 1 読む対象には古典が含まれるものの、現代のように古典を読むことが難しくなっている中では、バイヤールが述べるように、「読まない」ことも「読むこと」に含まれる。

2 古典は無視できない規範であり、人類の叡智がそこに集結していると考えられるので、バイヤールが述べるように、その他の本は読まなくてもよい。

3 本や雑誌は読まなくともよいが、バイヤールが述べるように、ウェブ上の記事は流し読みでよいから読んだ方がよい。

4 人生は有限であり時間が限られているため、バイヤールが述べるように、本来読まなくてよい本を積極的に読むべきである。

問六 — 線部②の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

10 1 複数の本を同時に読み、並行的に本の関係性を理解することが読書には必要だということ。

2 本は基本的に何らかの影響のもとに書かれているため、その参照元を明らかにしなければ本当の読書体験は得られないということ。

3 読むという行為においては、個々の本を「共有図書館」との関係に基づいて「全体的見晴らし」の中に位置づけることが重要だということ。

4 蔵書の多い図書館から本を借りて本を読まなければ、古典の真価を理解するのは難しいということ。

問七 — 線部③の理由として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

11 1 権威や規範によつて読書行為が制限されることで、改めて古典の重要性に気づかせてくれるから。

2 実際に読むことを省略し効率化することによつて、現代の私たちを取り巻く時間的な制約を実感させてくれるから。

3 読んでいないことで創造的な語りをすることが可能になり、読むという行為そのものを否定することができるから。

4 権威主義や規範主義という読書にまつわる重苦しい通念を払拭し、私たちを安心させてくれる効用があるから。

問八 問題文の内容と合っているものを、次の中から二つ選びなさい。

12 13

1 インターネットの記事の中には常態的に広告が差し挟まれるため、人々は、購買行動に誘導するさまざまな情報を意識しないままに読まれている現状がある。

2 古典的な書物は現代人にとって気やすく手に取れるものではなく、時代・地域・言語・常識といった諸要素が現代と異なれば異なるほど、当の書物は遠ざけられるようになる。

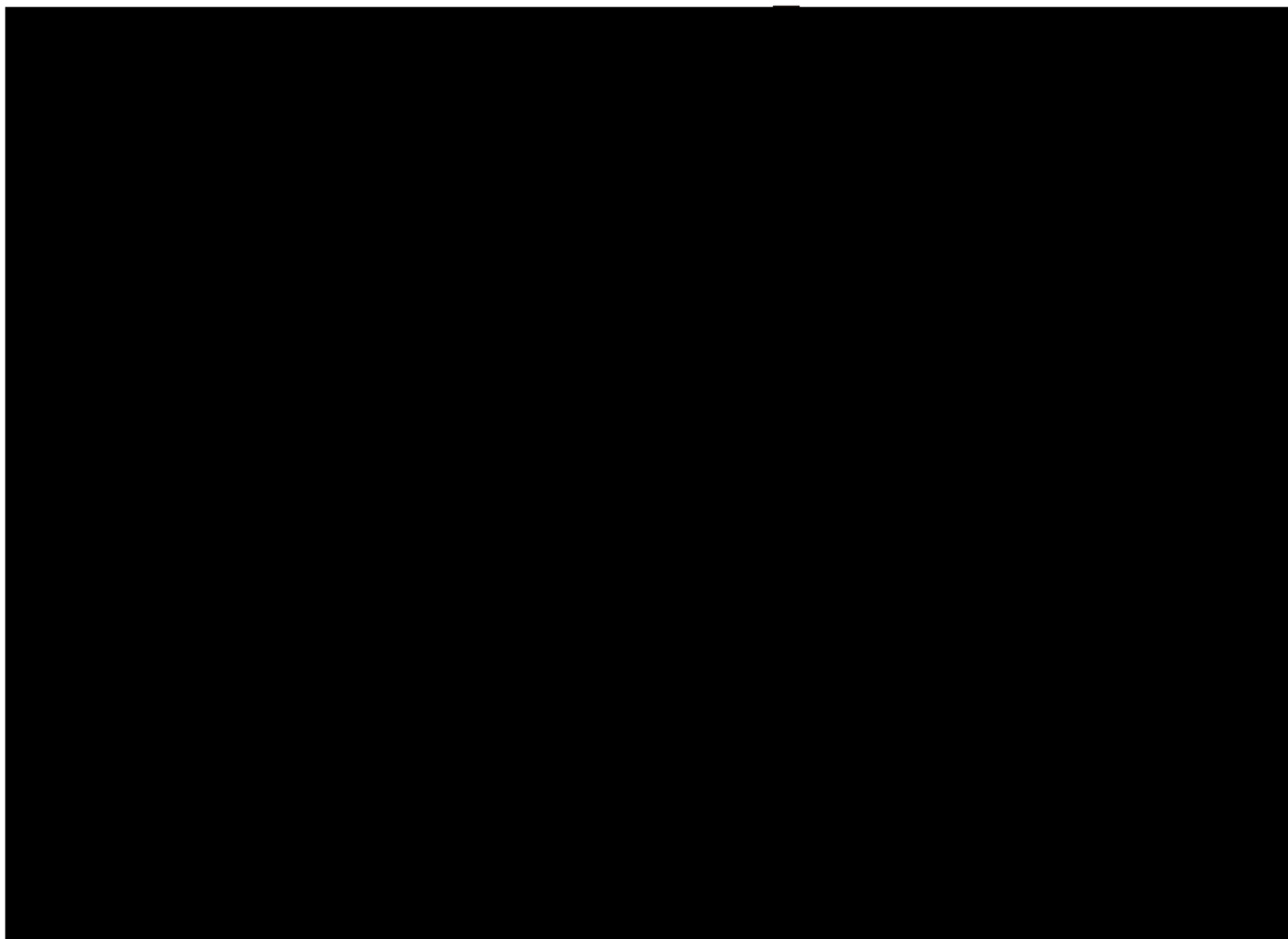
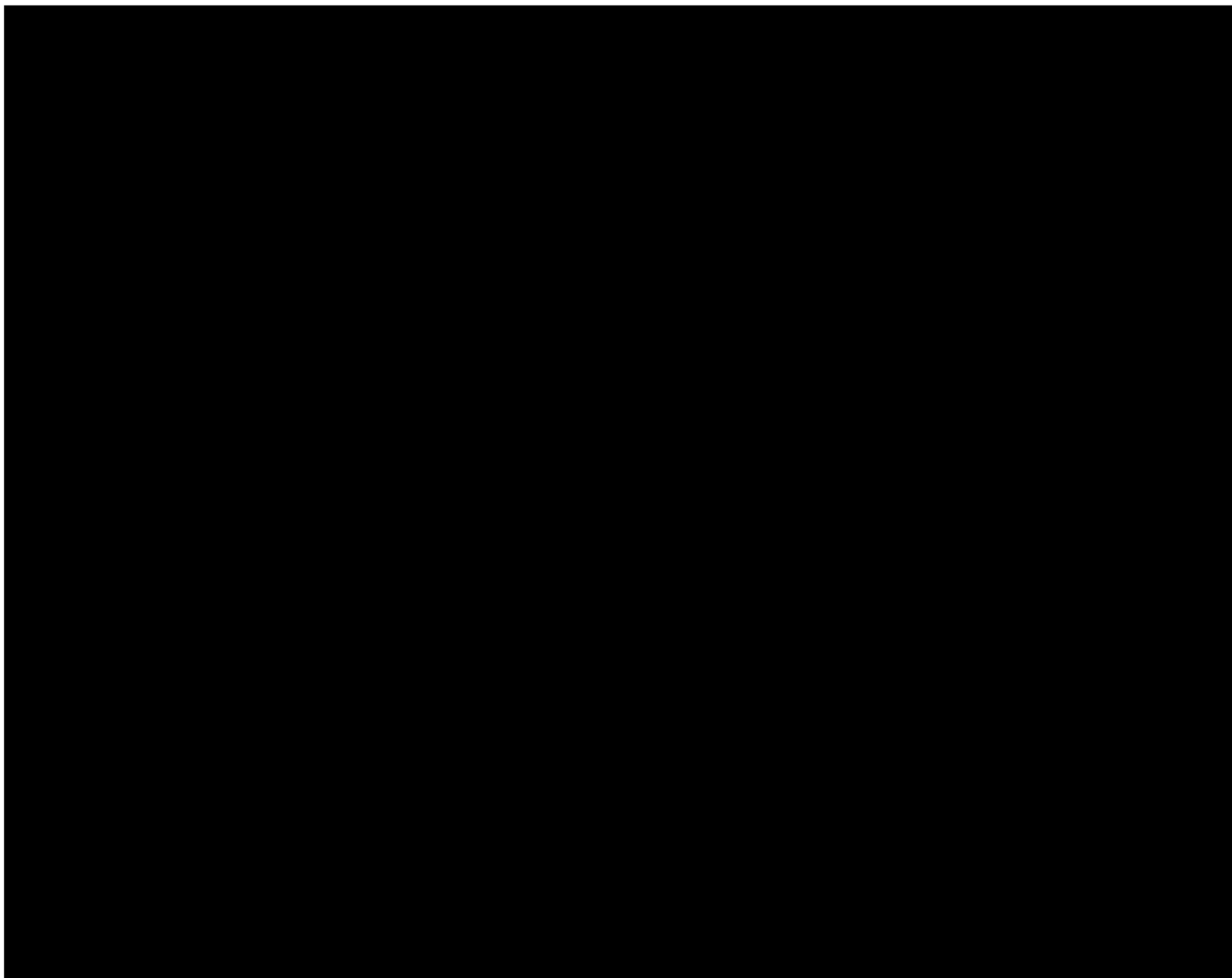
3 どんなに苦勞して読んだとしても、実際には理解していないということが私たちの読書の現実のうちに頻繁に起こっているという事態は、バイヤール以前から指摘されていた。

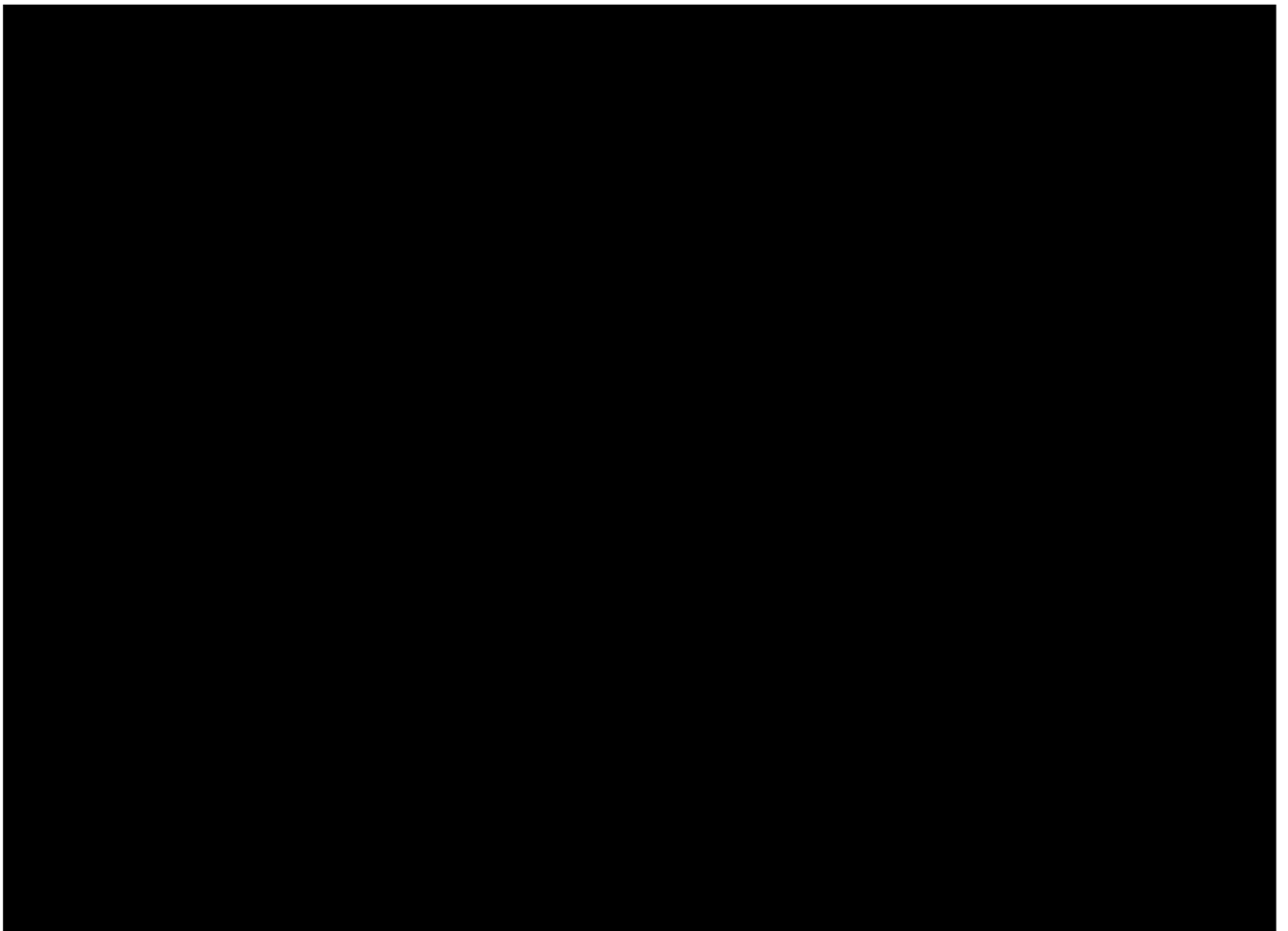
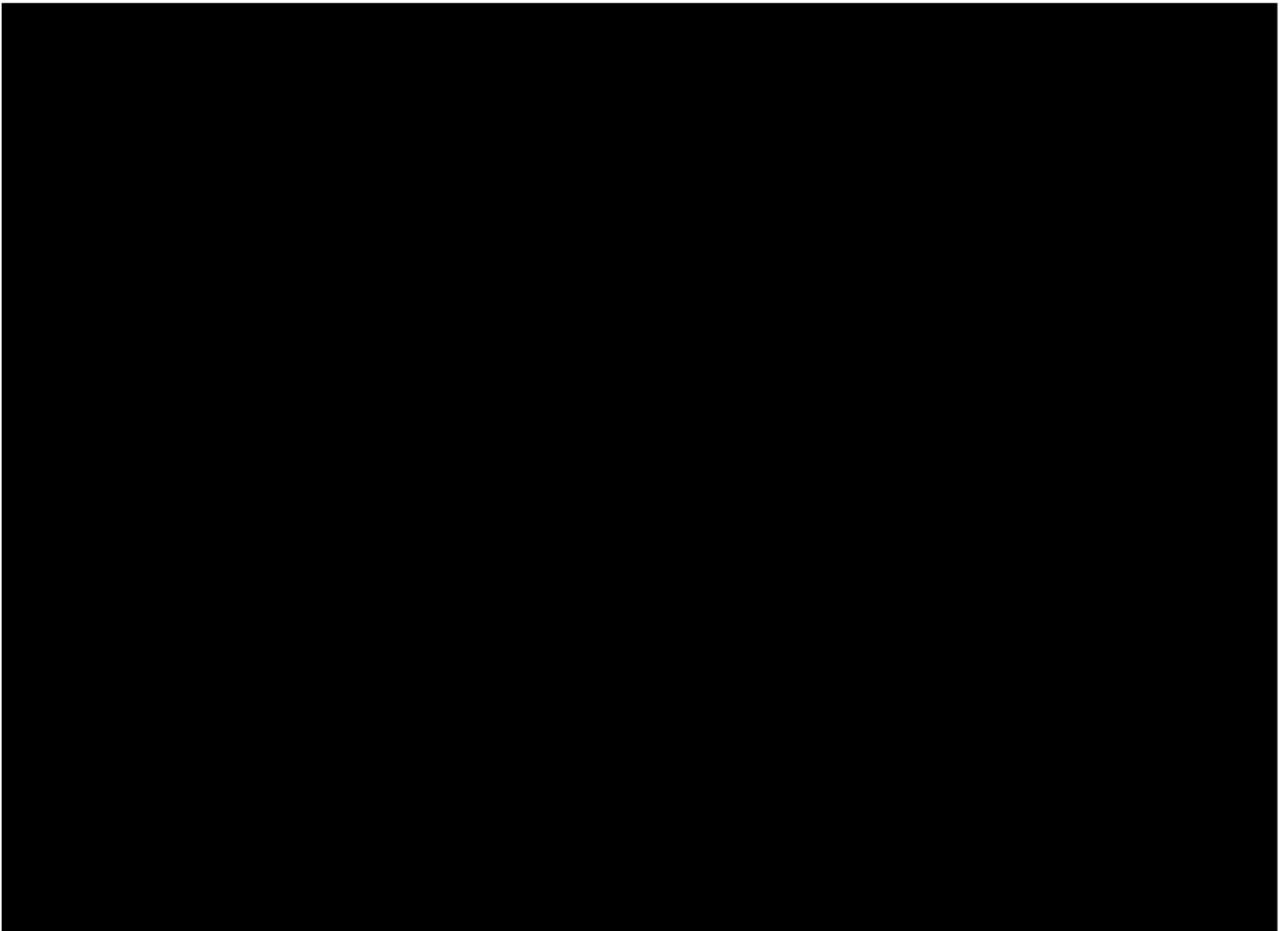
4 バイヤールの考えによると「まったく読んだことがない」ことは「読まない」ということになり、「読むこと」には含まれない。

5 バイヤールの本のねらいは、読むという言葉の意味を常識内の領域に留めようとするにある。

6 バイヤールが「読まずに語る」という主張を掲げるのは、「読書義務」・「通読義務」を解く一方で、「読まずに語る」ことを義務化していくためである。

Ⅱ 次の問題文を読み、後の問いに答えなさい。





問一 ―線部ア～エのカタカナの部分と同じ漢字を用いるものを、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

14 ア 1 正しいオンテイで歌う。

2 条約をテイケツする。

3 テイサイを気にする。

4 学問のヨウテイを説く。

15 イ 1 各大学の図書館がテイケイする。

2 土地をテイトウに入れる。

3 テイボウを修復する。

4 教科書がカイテイされる。

16 ウ 1 ゼントを悲観する。

2 イト的な発言だ。

3 トロウに終わる。

4 日本からアメリカにトコウする。

17 エ 1 こどもにダチンをあげる。

2 困難をダカイする。

3 ダキすべき行為だ。

4 交渉がダケツする。

問二 空白部X～Zに入る最も適当な言葉を、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- | | | | | | | | | | |
|----|---|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| 18 | X | 1 | 普遍的 | 2 | 絶対的 | 3 | 内省的 | 4 | 相対的 |
| 19 | Y | 1 | 顕在的 | 2 | 潜在的 | 3 | 先鋭的 | 4 | 一時的 |
| 20 | Z | 1 | 逆説的 | 2 | 受動的 | 3 | 皮相的 | 4 | 人為的 |

問三 線部A・Bの意味として最も適当なものを、次の中からそれぞれ一つ

ずつ選びなさい。

- | | | | |
|----|---|------------------------------|--------------------|
| 21 | A | 1 | 疑うことで心が邪悪になってしまうこと |
| | 2 | 疑われないために自己正当化を図ること | |
| | 3 | 人をだまして支配下におくこと | |
| | 4 | 一度疑い出すと何もかもが信じられなくなること | |
| 22 | B | 1 | 巧妙な手段 |
| | 2 | 詭弁 <small>きべん</small> を弄すること | |
| | 3 | 悪だくみ | |
| | 4 | 人を使って籠絡すること | |

問四 線部①の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 23
- 1 物事を希望するという能力にはほとんど差異が認められないため、結果的に人は他者と同じような物事を希望してしまうようになること。
 - 2 他者との能力の差が考慮に値するほどのものではないことが分かれば、人はその能力の差にとらわれることなく、他者と同じような希望を抱いてもよいという感覚を持つようになること。

- 3 たとえ人間相互の能力の差に大きな違いが存在したとしても、人間の権利は平等なので人はそこに希望を見いだすようになること。
- 4 他者との間に能力の不平等を認めるとそこに諦めが生じてしまい、人はありきたりの物事を希望するようになってしまうこと。

問五 線部②の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 24
- 1 希望の平等は人間相互の能力の差異を無視させてしまう傾向があるため、集団同士は人間の能力の平等に配慮することなく争いを継続させてしまうということ。
 - 2 能力の平等と希望の平等は根源的には腕力によって均衡を保っており、そのためにそれらの平等を維持するための争いが終息しなくなってしまうということ。
 - 3 能力の平等が希望の平等を招来した結果、誰が誰に従い何を希望するかの場合が人間相互の不信を生み出してしまい、そのために争いの可能性が人間の集団の中で常態化してしまうということ。
 - 4 人間の平等の根底には人間の権利は平等であるという事実が内在しているので、それとは相違する能力の平等や希望の平等といったものと、人間は常に争わざるをえなくなってしまうということ。

問六

25

——線部③の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

1 権利というものは上位機関から認められる資格や許可であるにもかかわらず、「自然権」にはそのような上位機関がまったく存在しないということ。

2 「自然権」は上位機関だけが所持を認められた特別な資格であるにもかかわらず、それが下位にあたる人間の平等な権利としても付与されているということ。

3 「自然権」は自分がやりたいことをいかなる手段を行使しても実現することを認める権利であるにもかかわらず、実際は人間の能力の差異によって規制されているということ。

4 憲法や政府や法律は「自然権」を権利として認めているにもかかわらず、「自然権」はそのような憲法や政府や法律に従わなくともよい権利として存在するということ。

問七

26 27

問題文の内容と合っているものを、次の中から二つ選びなさい。

1 個々の人間の能力は不平等であるため、人間は集団となってその不平等を克服しようとする。

2 ホッブズは、人間における自然状態は戦争状態と同じものだと言っている。

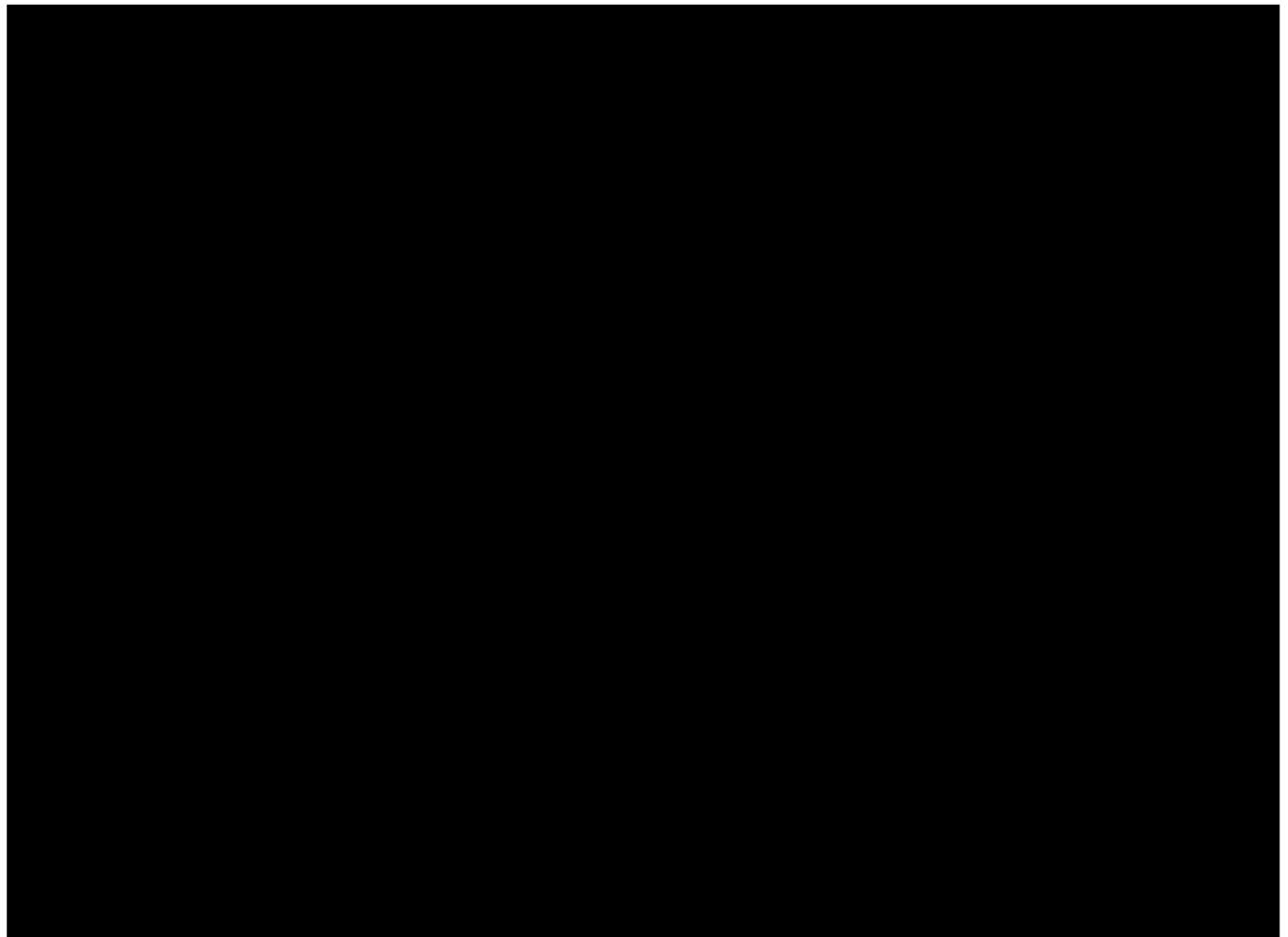
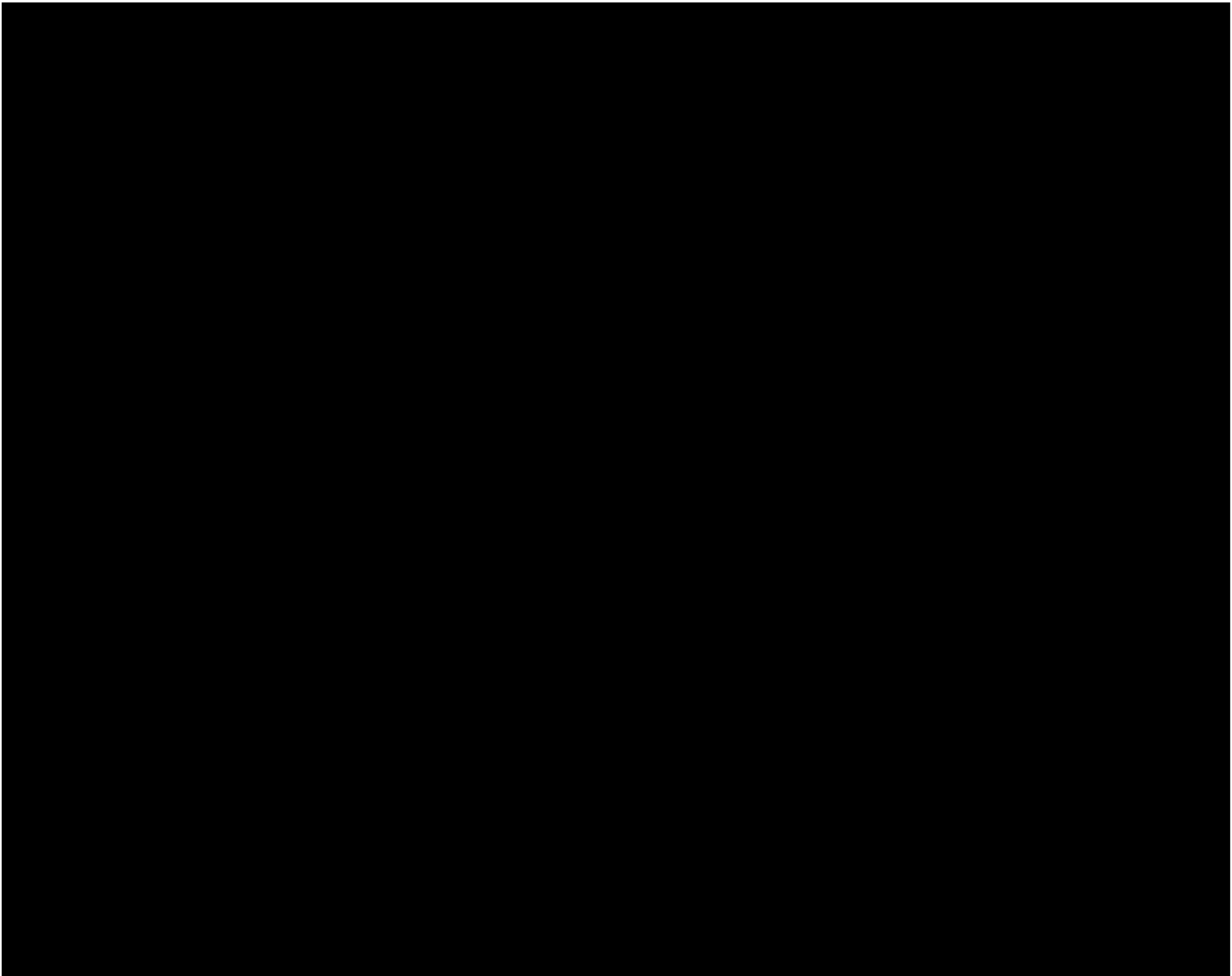
3 ホッブズの政治哲学では人間が何を希望してよく、何を希望してはいけないかの定義を重視している。

4 能力の平等が成立しないならば希望の平等も成立せず、それをめぐる争いも生じることはない。

5 自然状態には全く規制が存在しないため、いかなる権利もそこから生じることはない。

6 ホッブズは人間の平等を実現しようとする中で戦争状態を脱却する希望を見いだそうとした。

Ⅲ 次の問題文を読み、後の問いに答えなさい。



問一 〰線部ア～エの解釈として最も適当なものを、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

28 ア 1 こっそりと 2 しばらくしてから

3 厳しく 4 すぐに

29 イ 1 まぬけなこと 2 気まずいこと

3 ややこしいこと 4 思いがけないこと

30 ウ 1 懇意な 2 みすぼらしい

3 関わりのない 4 あやしげな

31 エ 1 実否をお話しになりたいと

2 真相をお聞きになりたいと

3 一緒にお飲みになりたいと

4 処分をお下しになりたいと

問二 〔ね〕の文法的説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

32 1 動詞「往ぬ」の已然形の一部

2 動詞「寝ぬ」の已然形の一部

3 打消の助動詞「ず」の已然形

4 完了の助動詞「ぬ」の已然形

問三 空白部に入る語として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

33 1 御息所 2 北面 3 上達部 4 濡標

問四 線部①の心情として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

34 1 捜査の進展を犯人が聞きつけると大変だと考えている。

2 犯人の帰宅を狙って待ち伏せるのが得策だと考えている。

3 法師を重要参考人として連行しようと考えている。

4 法師からの便りに犯人は必ず反応するはずだと考えている。

問五 線部②の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

35 1 清水寺の門前を通過する時に必要とされてきた承諾書。

2 清水寺周辺で犯罪者を捕らえる時に必要とされてきた承諾書。

3 清水寺の僧を門外に連れ出す時に必要とされてきた承諾書。

4 清水寺の別当と面会する時に必要とされてきた承諾書。

問六 線部③の理由として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

36 1 高貴な人物だけが参加できる酒席に招かれたから。

2 院の命令に基づいた任務につくことは名誉であるから。

3 話題になっている事件の捜査に参加できるから。

4 院の覚えがめでたいことで知られる人物から声をかけられたから。

問七 線部④の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

37 1 佐実が自分で酒をついで飲んでいるのを見て盛重が恐縮している。

2 泰忠が盛重よりも先に酒を注がれて恐縮している。

3 盛重が佐実から酒を勧められて恐縮している。

4 盛重と泰忠の前の瓶子が空のままだったので佐実が恐縮している。

問八 線部⑤の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

38 1 佐実のもとどりが切られていたこと。

2 佐実のもとどりは切られていないこと。

3 佐実のもとどりは元通りになっていること。

4 佐実のもとどりが一部のみ切られていること。

問九 問題文の内容と合っているものを、次の中から二つ選びなさい。

40 39

- 1 犯人はその母親の家で盛重によって逮捕された。
- 2 盛重は佐実から真実を聞き出すべく、泰忠に口裏を合わせるよう指示した。

- 3 堀河院は犯人の供述だけでは証拠が不十分だと考えた。
- 4 泰忠は酒席上で、自分が盛重から誘われた理由をようやく理解した。
- 5 清水寺の僧たちは自分たちに犯人の逮捕権を認めるよう要求した。
- 6 女の姿をした法師は犯人が清水寺の僧であると明かした。

問十 『十訓抄』と同じく鎌倉時代に成立したとされる作品を、次の中から一つ選びなさい。

41

- | | | | |
|---|-------|---|--------|
| 1 | 日本霊異記 | 2 | 後撰和歌集 |
| 3 | 古今著聞集 | 4 | 折たく柴の記 |